

接続約款変更届出書

令和元年9月3日

総務大臣 殿

郵便番号 163-8003

住所 とうきょうとしんじゅくにしんじゅくにちようめ ばん ごう
東京都新宿区西新宿二丁目3番2号

氏名 けいでいーでいーあいかぶしきかいしゃ
KDDI株式会社

代表取締役社長 たかはし
高橋

登録年月日 平成16年4月1日

及び登録番号 第3号

連絡先 渉外部

電気通信事業法第34条第2項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するので届け出ます。

実施期日	令和元年9月10日
------	-----------

接続約款変更届出書

令和元年 9 月 3 日

総務大臣 殿

郵便番号 900-8540

住所 おきなわけん な は し まつやま いっちょうめ ばん ごう
沖縄県那覇市松山一丁目2番1号

氏名 おきなわ でんわかぶしきがいしゃ
沖縄セルラー電話株式会社

代表取締役社長 ゆあさ ひで
湯浅 英雄

登録年月日 平成 16 年 4 月 1 日

及び登録番号 第 71 号

連絡先 運用管理部

電気通信事業法第 34 条第 2 項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するの
で届け出ます。

実施期日

令和元年 9 月 10 日

新

一般テキストSMSに該当しないSMSの例を以下に示す。

表3. 3-1 一般テキストSMSに該当しない例

名称	内容
制御SMS	アプリケーションの動作起動など移動無線装置の制御に利用されるSMS
連結SMS	140オクテット以上の文字データを一つのメッセージとして移動無線装置が表現できる連結SMS
特殊なメッセージデータ	音源や静止画像など文字情報以外のデータ
圧縮SMS	3GPP TS 23.042で定義される圧縮アルゴリズムにて、規定以上の文字データを表現できる圧縮SMS
8bit Data SMS	音源や静止画像、アプリケーションデータなどの送受信において、自由にデータコーディングできるSMS
サーバ発のSMS	ユーザが移動無線装置で作成したものではなく、エラーメッセージや配信確認メッセージ、広告メッセージなど事業者のネットワークシステムで生成配信されるSMS（発事業者のユーザがポートアウトした場合の配信確認メッセージも含む。）

3. 4 無効SMS

- ・契約者が割当てられていない番号宛の配信やSMS受信機能を具備していない移動無線装置への配信など、SMSが正常に配信できない状況にある場合、着事業者網はそれら配信不能なSMSを「無効SMS」としてエラー応答を行う。
- ・無効SMSは、下記2種類に大別される。

旧

一般テキストSMSに該当しないSMSの例を以下に示す。

表3. 3-1 一般テキストSMSに該当しない例

名称	内容
制御SMS	アプリケーションの動作起動など移動無線装置の制御に利用されるSMS
連結SMS	140オクテット以上の文字データを一つのメッセージとして移動無線装置が表現できる連結SMS
特殊なメッセージデータ	音源や静止画像など文字情報以外のデータ
圧縮SMS	3GPP TS 23.042で定義される圧縮アルゴリズムにて、規定以上の文字データを表現できる圧縮SMS
8bit Data SMS	音源や静止画像、アプリケーションデータなどの送受信において、自由にデータコーディングできるSMS
サーバ発のSMS	ユーザが移動無線装置で作成したものではなく、エラーメッセージや配信確認メッセージ、広告メッセージなど事業者のネットワークシステムで生成配信されるSMS（発事業者のユーザがポートアウトした場合の配信確認メッセージも含む。）

3. 4 無効SMS

- ・契約者が割当てられていない番号宛の配信やSMS受信機能を具備していない移動無線装置への配信など、SMSが正常に配信できない状況にある場合、着事業者網はそれら配信不能なSMSを「無効SMS」としてエラー応答を行う。
- ・無効SMSは、下記2種類に大別される。

新	旧																
<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信センター蓄積前にエラーとなるもの ■ 配信センター蓄積後にエラーとなるもの <ul style="list-style-type: none"> ・着事業者網は無効SMSと判断した時点でエラー応答を行ない、上記2種類の無効SMSの最終判定は、着事業者網からの応答結果を元に発事業者網が実施する。また、SMS蓄積前の無効SMSの判定のためのSRIF or SMの送信は発事業者網の判断とする。 ・無効SMSとなる事象及びエラーコードについては当社と直接協定事業者間で事前に協議の上、決定することとする。 ・着事業者網の仕様のうち、当社と直接協定事業者間で事前に合意したものについては、宛先に配信されないケースであってもエラー応答を行わないことを許容する。当社網着においては、Cメールブロック安心機能とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信センター蓄積前にエラーとなるもの ■ 配信センター蓄積後にエラーとなるもの <ul style="list-style-type: none"> ・着事業者網は無効SMSと判断した時点でエラー応答を行ない、上記2種類の無効SMSの最終判定は、着事業者網からの応答結果を元に発事業者網が実施する。また、SMS蓄積前の無効SMSの判定のためのSRIF or SMの送信は発事業者網の判断とする。 ・無効SMSとなる事象及びエラーコードについては当社と直接協定事業者間で事前に協議の上、決定することとする。 ・着事業者網の仕様のうち、当社と直接協定事業者間で事前に合意したものについては、宛先に配信されないケースであってもエラー応答を行わないことを許容する。当社網着においては、Cメールブロック安心機能とする。 																
<p>3. 5 (略)</p>	<p>3. 5 (略)</p>																
<p>3. 6 特定電子メール等の取り扱い</p> <p>当社及び直接協定事業者は、特定電子メール等によるSMSの送受信上の支障の防止を目的に表3. 6-1を実施するものとする。制限機能については、当社と直接協定事業者で別途協議の上、決定することとします。</p>	<p>3. 6 特定電子メール等の取り扱い</p> <p>当社及び直接協定事業者は、特定電子メール等によるSMSの送受信上の支障の防止を目的に表3. 6-1を実施するものとする。制限機能については、当社と直接協定事業者で別途協議の上、決定することとします。</p>																
<p>表3. 6-1 特定電子メール等に係る制限機能</p>	<p>表3. 6-1 特定電子メール等に係る制限機能</p>																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">制限機能</th> <th style="width: 20%;">内容</th> <th style="width: 15%;">実施事業者</th> <th style="width: 55%;">記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送信通数制限</td> <td>送信通数を制限する機能</td> <td>発事業者</td> <td>制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。</td> </tr> </tbody> </table>	制限機能	内容	実施事業者	記事	送信通数制限	送信通数を制限する機能	発事業者	制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">制限機能</th> <th style="width: 20%;">内容</th> <th style="width: 15%;">実施事業者</th> <th style="width: 55%;">記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送信通数制限</td> <td>送信通数を制限する機能</td> <td>発事業者</td> <td>制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。</td> </tr> </tbody> </table>	制限機能	内容	実施事業者	記事	送信通数制限	送信通数を制限する機能	発事業者	制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。
制限機能	内容	実施事業者	記事														
送信通数制限	送信通数を制限する機能	発事業者	制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。														
制限機能	内容	実施事業者	記事														
送信通数制限	送信通数を制限する機能	発事業者	制限条件及び期間は当社と協議の上、決定することとする。 なお、運用開始後、制限条件等を変更する場合は当社と直接協定事業者間で協議の上、変更することができるものとする。														

新				旧			
ネットワーク設定による受信フィルタ(ユーザ向け機能)	他移動体網着信時に着事業者網の受信ユーザが任意に設定することができる受信フィルタ	着事業者	着事業者網の応答により、発事業者網に影響があるため、着事業者は発事業者の合意を得るものとする。	ネットワーク設定による受信フィルタ(ユーザ向け機能)	他移動体網着信時に着事業者網の受信ユーザが任意に設定することができる受信フィルタ	着事業者	着事業者網の応答により、発事業者網に影響があるため、着事業者は発事業者の合意を得るものとする。
	当社網着信時に受信ユーザが任意に設定することができる受信フィルタ(Cメール安心ブロック機能)	当社	以下の動作を許容する必要があります。 ・当社網が正常応答の場合、着事業者網のユーザ課金が発生すること ・当社網がエラー応答の場合、応答内容によっては発事業者網が再送処理を実施してしまうこと等		当社網着信時に受信ユーザが任意に設定することができる受信フィルタ(Cメール安心ブロック)	当社	以下の動作を許容する必要があります。 ・当社網が正常応答の場合、着事業者網のユーザ課金が発生すること ・当社網がエラー応答の場合、応答内容によっては発事業者網が再送処理を実施してしまうこと等
移動無線装置による受信フィルタ	着事業者網でSMSを受信し正常応答と処理されるが、移動無線装置の画面上には表示されない、移動無線装置に実装する受信フィルタ	着事業者	移動無線装置依存機能として、着事業者の仕様に準じるものとする。但し、受信フィルタの有無について、事前に当社に通知することを要する。	移動無線装置による受信フィルタ	着事業者網でSMSを受信し正常応答と処理されるが、移動無線装置の画面上には表示されない、移動無線装置に実装する受信フィルタ	着事業者	移動無線装置依存機能として、着事業者の仕様に準じるものとする。但し、受信フィルタの有無について、事前に当社に通知することを要する。

3. 7 SMS送受信における文字数

3. 7. 1 送信文字数

送信文字数については、発事業者の仕様に準じるものとするが、当社網と直

3. 7 SMS送受信における文字数

3. 7. 1 送信文字数

送信文字数については、発事業者の仕様に準じるものとするが、当社網と直

新	旧
<p>接協定事業者網間においては1SMSの最大データ長は140オクテット（UCS2で70文字もしくはGSMデフォルトアルファベットで160文字）とする。</p> <p>また、コンカチSMSの場合は1コンカチパートあたりの最大データ長は140オクテットとし、最大10連結まで送信可能とする。</p> <p>3.7.2 受信文字数 受信文字数については、着事業者の仕様に準じるものとする。3GPP仕様の範囲外については受信Capacityを各事業者間で情報共有する。</p> <p>3.8 文字コード 当社網と直接協定事業者網間では、UCS2及びGSM 7bitデフォルトアルファベットのサポートを必須とする。また、Unicodeで規定された絵文字の対応として、網間トラフィックにおいて、各事業者はUTF-16を許容する。UTF-16を用いる場合のTP-DCSは、UCS2を用いる場合に設定する値と同じとする。但し、文字コード変換及び移動無線装置上での表示については着事業者網の設備及び移動無線装置の仕様に依存する。</p> <p>3.9～3.14 (略)</p> <p>4. 課金方式</p> <p>4.1 (略)</p> <p>4.2 網使用料 当社及び接続事業者は網使用料の課金について、以下のとおり取り扱うこととする。</p> <p>(1) 網使用料の課金対象と契機 配信完了呼を精算対象とし以下のとおりとする。</p>	<p>接協定事業者網間においては1SMSの最大データ長は140オクテット（UCS2で70文字もしくはGSMデフォルトアルファベットで160文字）とする。</p> <p>3.7.2 受信文字数 受信文字数については、着事業者の仕様に準じるものとする。</p> <p>3.8 文字コード 当社網と直接協定事業者網間では、UCS2及びGSM 7bitデフォルトアルファベットのサポートを必須とする。</p> <p style="text-align: right;">但し、文字コード変換及び移動無線装置上での表示については着事業者網の設備及び移動無線装置の仕様に依存する。</p> <p>3.9～3.14 (略)</p> <p>4. 課金方式</p> <p>4.1 (略)</p> <p>4.2 網使用料 当社及び接続事業者は網使用料の課金について、以下のとおり取り扱うこととする。</p> <p>(1) 網使用料の課金対象と契機 配信完了呼を精算対象とし以下のとおりとする。</p>

新	旧
<p>①配信完了</p> <p>i) ii) iii) 以外の場合</p> <p>SMS 配信処理が正常終了し移動無線装置に受信した時</p> <p>ii) 他移動体網発当社網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して当社網内を配信した場合</p> <p>分割して送信した SMS を配信先の移動無線装置が全て受信した時</p> <p>iii) 当社網発他移動体網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して網間を送信した場合</p> <p>分割した SMS を配信先の移動無線装置がそれぞれ受信した時</p> <p>②課金契機</p> <p>配信完了信号 (MT_ForwardSM_Ack) を検出した時</p> <p>(2) 網使用料精算対象通数</p> <p>当社網と直接協定事業者網間を疎通した通数を精算対象通数とする。コンカチ SMS の場合、網間における各コンカチパートの通数を精算対象通数とする。</p> <p>他移動体網発当社網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割し当社網内を配信した場合の精算対象通数は 1 通とする。</p> <p>また、当社網発他移動体宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して網間を送信した場合の精算対象通数は 2 通とする。</p>	<p>①配信完了</p> <p>i) ii) iii) 以外の場合</p> <p>SMS 配信処理が正常終了し移動無線装置に受信した時</p> <p>ii) 他移動体網発当社網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して当社網内を配信した場合</p> <p>分割して送信した SMS を配信先の移動無線装置が全て受信した時</p> <p>iii) 当社網発他移動体網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して網間を送信した場合</p> <p>分割した SMS を配信先の移動無線装置がそれぞれ受信した時</p> <p>②課金契機</p> <p>配信完了信号 (MT_ForwardSM_Ack) を検出した時</p> <p>(2) 網使用料精算対象通数</p> <p>当社網と直接協定事業者網間を疎通した通数を精算対象通数とする。</p> <p>他移動体網発当社網宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割し当社網内を配信した場合の精算対象通数は 1 通とする。</p> <p>また、当社網発他移動体宛の 1 の SMS を当社がメッセージ長変換を行い 2 分割して網間を送信した場合の精算対象通数は 2 通とする。</p>

新

旧

技術的条件集別表 14 制御プロトコル仕様（対移動体事業者 SMS 接続用インタフェース）
1～2 （略）

3 3GPP MAP 信号構成

3. 1～3. 3 （略）

3. 4 3GPP MAP オペレーション

3. 4. 1～3. 4. 3 （略）

3. 4. 4 MT_ForwardSM

MT_ForwardSM のフォーマットについて表 3. 4. 4-1 に示す。

技術的条件集別表 14 制御プロトコル仕様（対移動体事業者 SMS 接続用インタフェース）
1～2 （略）

3 3GPP MAP 信号構成

3. 1～3. 3 （略）

3. 4 3GPP MAP オペレーション

3. 4. 1～3. 4. 3 （略）

3. 4. 4 MT_ForwardSM

MT_ForwardSM のフォーマットについて表 3. 4. 4-1 に示す。

表 3. 4. 4-1 MT_ForwardSM

表 3. 4. 4-1 MT_ForwardSM

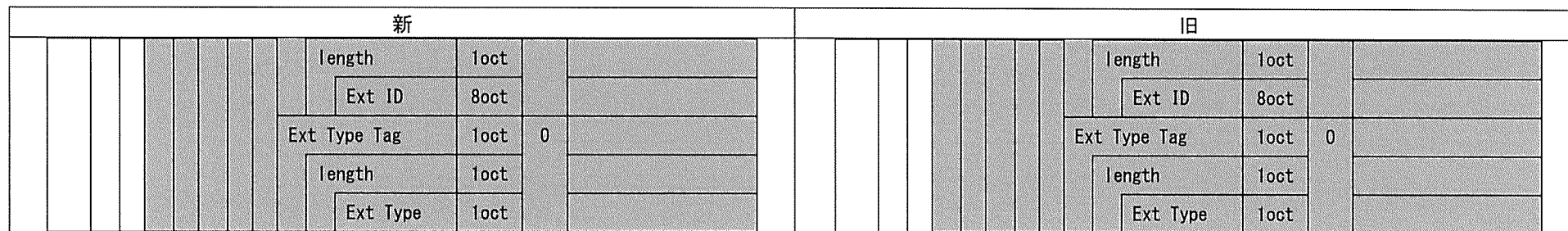
パラメータ名	Size	M/O	補足
Invoke Id Tag	1oct	M	起動 ID タグ
length	1oct		
Invoke Id	1oct		起動 ID
OperationCode Tag	1oct	M	ローカルオペレーションコードタグ
length	1oct		
OperationCode	1oct		MT_ForwardSM
Parameter Sequence Tag	1oct	M	固定
length	1oct		
SM RP DA Tag	1oct	M	IMSI を使用 : 0x80
length(IMSI の場合)	1oct	M	
IMSI	3 ~ 8oct		440 or 441 で始まる IMSI 番号
length(LMSI の場合)	1oct	M	未設定

パラメータ名	Size	M/O	補足
Invoke Id Tag	1oct	M	起動 ID タグ
length	1oct		
Invoke Id	1oct		起動 ID
OperationCode Tag	1oct	M	ローカルオペレーションコードタグ
length	1oct		
OperationCode	1oct		MT_ForwardSM
Parameter Sequence Tag	1oct	M	固定
length	1oct		
SM RP DA Tag	1oct	M	IMSI を使用 : 0x80
length(IMSI の場合)	1oct	M	
IMSI	3 ~ 8oct		440 or 441 で始まる IMSI 番号
length(LMSI の場合)	1oct	M	未設定

新				旧				
	LMSI	4oct			LMSI	4oct		
	SM RP OA tag	1oct	M	SC アドレスの場合		SM RP OA tag	M	SC アドレスの場合
	length (ServiceCenterAddressOA の場合)	1oct		address 長に依存		length (ServiceCenterAddressOA の場合)		address 長に依存
	ext	1bit		No Extention		ext		No Extention
	type of number	3bit		International Number		type of number		International Number
	numbering plan indicator	4bit		E. 164		numbering plan indicator		E. 164
	address	1~20oct		81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号 (送信事業者 SMSCaddress 依存)		address		81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号 (送信事業者 SMSCaddress 依存)
	SM RP UI Tag	1oct	M	SMS-Deliver		SM RP UI Tag	M	SMS-Deliver
	length	1oct		データ長に依存		length		データ長に依存
	TP-RP (TP-Reply-Path)	Bit7	M	0のみ許容		TP-RP (TP-Reply-Path)	M	0のみ許容
	TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indicator)	Bit6	M	0=TP-UD にヘッダなし、1=TP-UD にヘッダあり 0のみ許容		TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indicator)	M	0のみ許容
	TP-SRI (TP-Status-Report-Indicator)	Bit5	M	発信者操作に依存		TP-SRI (TP-Status-Report-Indicator)	M	発信者操作に依存
	spare	Bit3~4	-			spare	-	
	TP-MMS (TP-More-Message-to-Send)	Bit2	M	1=後続 Msg なし、0=後続 Msg あり		TP-MMS (TP-More-Message-to-Send)	M	1=後続 Msg なし、0=後続 Msg あり
	TP-MTI (TP-MessageTypeIndicator)	Bit0~1	M	SMS-Deliver		TP-MTI (TP-MessageTypeIndicator)	M	SMS-Deliver

新				旧					
			TP-OA (TP-Originating-Address)	M					
			length					1oct	固定
			ext					1bit	No Extention
			type of number					3bit	Unknown
			numbering plan indicator					4bit	Unknown or E.164
			address					1~11oct	0A0から始まる11桁の電話番号(発信者address)
			TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	M			0のみ許容		
			TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	M			General Data Coding		
							bit5	非圧縮テキストフォーマット	
							bit4	0 : No Message Class	
							bit3~2	GSM 7 bit default alphabet / USC2	
							bit1~0	Message Class : Class 0	
			TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	M			JST + (GMT +9) 形式 ※値は送信側設備での受信日時		
			TP-UDL (TP-User-Data-Length)	M			ユーザデータに依存		
			TP-OA (TP-Originating-Address)	M					
			length					1oct	固定
			ext					1bit	No Extention
			type of number					3bit	Unknown
			numbering plan indicator					4bit	Unknown or E.164
			address					1~11oct	0A0から始まる11桁の電話番号(発信者address)
			TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	M			0のみ許容		
			TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	M			General Data Coding		
							bit5	非圧縮テキストフォーマット	
							bit4	0 : No Message Class	
							bit3~2	GSM 7 bit default alphabet / USC2	
							bit1~0	Message Class : Class 0	
			TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	M			JST + (GMT +9) 形式 ※値は送信側設備での受信日時		
			TP-UDL (TP-User-Data-Length)	M			ユーザデータに依存		

新				旧					
	TP-UD (TP-User-Data)	TP-D CS 依 存	0	発信者操作に依存 (最大 140octets ま で)		TP-UD (TP-User-Data)	TP-D CS 依 存	0	発信者操作に依存 (最大 140octets ま で)
	TP-UDH (TP-User-Data-Header)		0	相互接続のコンカ チ SMS の場合、設定 する (IEI=0x00 のみ 許容)					
	UDHL	1oct		UDH フィールド内の Octet 数					
	IEI	1oct		連結 : 8 ビット整理 番号					
	IEDL	1oct		IED フィールド内の Octet 数					
	IED	1oct		8ビット連結 SM 整理 番号					
		1oct		最大 SM 番号					
		1oct		シーケンス番号					
	More Message To Send Tag	1oct	0			More Message To Send Tag	1oct	0	
	length	1oct				length	1oct		
	Extension Container Tag	1oct	0	未設定		Extension Container Tag	1oct	0	未設定
	length	1oct				length	1oct		
	PrivateExtensionList Tag	1oct	0			PrivateExtensionList Tag	1oct	0	
	length	1oct				length	1oct		
	InterPLMN-MT-FSM-ARG- EXTENSION Tag	1oct	0			InterPLMN-MT-FSM-ARG- EXTENSION Tag	1oct	0	
	length	1oct				length	1oct		
	Ext ID Tag	1oct	0			Ext ID Tag	1oct	0	



3. 4. 5 ~ 3. 4. 14 (略)

3. 5 IWSG送信信号

3. 5. 1 ~ 3. 5. 3 (略)

3. 5. 4 MT_ForwardSM

IWSGから送信するMT_ForwardSMに設定される信号を表

3. 5. 4-1に示す。

表3. 5. 4-1 MT_ForwardSM

パラメータ名	値	補足
Invoke Id Tag	0x02	
length	0x01	
Invoke Id	可変	
OperationCode Tag	0x02	
length	0x01	
OperationCode	0x2C	
Parameter Sequence Tag	0x30	
length	可変	
SM RP DA Tag	0x80	
length(IMS I の場合)	可変	
IMS I	440xx or	SRIforSM_Ack に設定

3. 4. 5 ~ 3. 4. 14 (略)

3. 5 IWSG送信信号

3. 5. 1 ~ 3. 5. 3 (略)

3. 5. 4 MT_ForwardSM

IWSGから送信するMT_ForwardSMに設定される信号を表

3. 5. 4-1に示す。

表3. 5. 4-1 MT_ForwardSM

パラメータ名	値	補足
Invoke Id Tag	0x02	
length	0x01	
Invoke Id	可変	
OperationCode Tag	0x02	
length	0x01	
OperationCode	0x2C	
Parameter Sequence Tag	0x30	
length	可変	
SM RP DA Tag	0x80	
length(IMS I の場合)	可変	
IMS I	440xx or	SRIforSM_Ack に設定

新			旧		
	441xx...	されている IMSI を設定		441xx...	されている IMSI を設定
length (LMSI の場合)	0x04	当社は未設定	length (LMSI の場合)	0x04	当社は未設定
LMSI	-		LMSI	-	
SM RP OA tag	0x84		SM RP OA tag	0x84	
length (ServiceCenterAddressOA の場合)	可変		length (ServiceCenterAddressOA の場合)	可変	
ext	1 (bit)	No Extension	ext	1 (bit)	No Extension
type of number	001 (bit)	International NumberE-164	type of number	001 (bit)	E. 164
numbering plan indicator	0001 (bit)	E. 164International Number	numbering plan indicator	0001 (bit)	International Number
address	81AOCDE	81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号 (IWSG の SC ノード番号)	address	81AOCDE	81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号 (IWSG の SC ノード番号)
SM RP UI Tag	0x04		SM RP UI Tag	0x04	
length	可変		length	可変	
TP-RP (TP-Reply-Path)	0 (bit)	相互接続では 0 固定で 設定	TP-RP (TP-Reply-Path)	0 (bit)	相互接続では 0 固定で 設定
TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indicator)	0 (bit)	0=TP-UD にヘッダなし、 1=TP-UD にヘッダあり 相互接続では 0 固定で 設定	TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indicator)	0 (bit)	相互接続では 0 固定で 設定
TP-SRI (TP-Status-Report-Indicator)	0 (bit)	0: STATUS-REPORT 送信 なしを固定で設定	TP-SRI (TP-Status-Report-Indicator)	0 (bit)	0: STATUS-REPORT 送信 なしを固定で設定

新			旧		
n)			n)		
spare	00 (bit)	00 固定	spare	00 (bit)	00 固定
TP-MMS (TP-More-Message-to-Send)	1 or 0 (bit)	1=後続 Msg なし、0=後続 Msg あり	TP-MMS (TP-More-Message-to-Send)	1 or 0 (bit)	1=後続 Msg なし、0=後続 Msg あり
TP-MTI (TP-MessageTypeIndicator)	00 (bit)	00 : SMS-Deliver を固定で設定	TP-MTI (TP-MessageTypeIndicator)	00 (bit)	00 : SMS-Deliver を固定で設定
TP-OA (TP-Originating-Address)			TP-OA (TP-Originating-Address)		
length	0x0B		length	0x0B	
ext	1 (bit)	No Extension	ext	1 (bit)	No Extension
type of number	000 (bit)	不定	type of number	000 (bit)	不定
numbering plan indicator	0000 (bit)	不定 (IWSG は不定を固定で設定)	numbering plan indicator	0000 (bit)	不定 (IWSG は不定を固定で設定)
address	OAOCDEFG HIJ		address	OAOCDEFG HIJ	
TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	0x00	0 固定で設定	TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	0x00	0 固定で設定
TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	00 (bit)	00 (bit) : General Data Coding を固定で設定	TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	00 (bit)	00 (bit) : General Data Coding を固定で設定
	0 (bit)	0 (bit) : 非圧縮テキストフォーマットを固定で設定		0 (bit)	0 (bit) : 非圧縮テキストフォーマットを固定で設定
	0 (bit)	0 (bit) : No Message Class を固定で設定		0 (bit)	0 (bit) : No Message Class を固定で設定
	00 or 10 (bit)	文字コード変換結果に依存。 00 or 10 (bit) : GSM 7 bit default alphabet		00 or 10 (bit)	文字コード変換結果に依存。 00 or 10 (bit) : GSM 7 bit default alphabet

新			旧		
		/ USC2 の何れかを設定			/ USC2 の何れかを設定
	00(bit)	IWSG は 00 : class 0 固定で設定		00(bit)	IWSG は 00 : class 0 固定で設定
TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	可変	JST + (GMT +9) 形式	TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	可変	JST + (GMT +9) 形式
TP-UDL (TP-User-Data-Length)	可変	文字変換後のサイズを設定	TP-UDL (TP-User-Data-Length)	可変	文字変換後のサイズを設定
TP-UD (TP-User-Data)	可変	文字変換後のデータを設定	TP-UD (TP-User-Data)	可変	文字変換後のデータを設定
TP-UDH (TP-User-Data-Header)		TP-UDHI が 1 (ヘッダあり) の場合に設定			
UDHL	0x05	''			
IEI	0x00	''			
IEDL	0x03	''			
IED	可変	''			
	可変	''			
	可変	''			
More Message To Send Tag	0x05	More_Message_To_Send が後続ありの場合に設定	More Message To Send Tag	0x05	More_Message_To_Send が後続ありの場合に設定
length	0x00	''	length	0x00	''
Extension Container Tag	0xAD	当社では未設定	Extension Container Tag	0xAD	当社では未設定
length	-		length	-	
PrivateExtensionList Tag	0x30		PrivateExtensionList Tag	0x30	
length	-		length	-	
InterPLMN-MT-FSM-ARG-E	0x30		InterPLMN-MT-FSM-ARG-E	0x30	

新

XTENSION Tag			
length	-		
Ext ID Tag	0x06		
length	-		
Ext ID	-		
Ext Type Tag	0x04		
length	-		
Ext Type	-		

3. 5. 5~3. 5. 12 (略)

3. 6 IWSG受信信号

3. 6. 1~3. 6. 2 (略)

3. 6. 3 SRI for SM_Nack

IWSGで受信するSRI for SM_Nackに設定されている信号を表3. 6. 3-1に示す。

表3. 6. 3-1 SRI for SM_Nack

パラメータ名	値	補足
Invoke Id Tag	0x02	起動 Id タグ
length	0x01	
Invoke Id	可変	起動 ID
Error Code Tag	0x02	固定 ※Error パラメータの詳細は標準準拠とし記載は省略する。
length	0x01	

旧

XTENSION Tag			
length	-		
Ext ID Tag	0x06		
length	-		
Ext ID	-		
Ext Type Tag	0x04		
length	-		
Ext Type	-		

3. 5. 5~3. 5. 12 (略)

3. 6 IWSG受信信号

3. 6. 1~3. 6. 2 (略)

3. 6. 3 SRI for SM_Nack (章なし)

新

Error Code	可変	エラーコード依存
------------	----	----------

3. 6. 4 MT_ForwardSM

IWSGで受信するMT_ForwardSMに設定されている信号を表 3. 6. 4-1 に示す。

表 3. 6. 4-1 MT_ForwardSM

パラメータ名	値	補足
Invoke Id Tag	0x02	起動 ID タグ
length	0x01	
Invoke Id	可変	起動 ID
OperationCode Tag	0x02	ローカルオペレーションコードタグ
length	0x01	
OperationCode	0x2C	MT_ForwardSM
Parameter Sequence Tag	0x30	固定
length	可変	
SM RP DA Tag	0x80	IMSI の場合
length (IMSI の場合)	可変	
IMSI	440 . . .	SRIforSM_Ack 応答時に設定した IMSI 番号
length (LMSI の場合)	0x04	
LMSI	設備依存	VLR で付与される LMSI 番号
SM RP OA tag	0x84	SC アドレスの場合
length (ServiceCenterAddressOA の場合)	可変	address 長に依存

旧

3. 6. 4 MT_ForwardSM

IWSGで受信するMT_ForwardSMに設定されている信号を表 3. 6. 4-1 に示す。

表 3. 6. 4-1 MT_ForwardSM

パラメータ名	値	補足
Invoke Id Tag	0x02	起動 ID タグ
length	0x01	
Invoke Id	可変	起動 ID
OperationCode Tag	0x02	ローカルオペレーションコードタグ
length	0x01	
OperationCode	0x2C	MT_ForwardSM
Parameter Sequence Tag	0x30	固定
length	可変	
SM RP DA Tag	0x80	IMSI の場合
length (IMSI の場合)	可変	
IMSI	440 . . .	SRIforSM_Ack 応答時に設定した IMSI 番号
length (LMSI の場合)	0x04	
LMSI	設備依存	VLR で付与される LMSI 番号
SM RP OA tag	0x84	SC アドレスの場合
length (ServiceCenterAddressOA の場合)	可変	address 長に依存

新				旧			
	ext	1 (bit)	No Extension		ext	1 (bit)	No Extension
	type of number	001 (bit)	International Number		type of number	001 (bit)	International Number
	numbering plan indicator	0001 (bit)	E. 164		numbering plan indicator	0001 (bit)	E. 164
	address	81AOCDE	81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号		address	81AOCDE	81 から始まる 12~15 桁の SC ノード番号
	SM RP UI Tag	0x04	SMS-Deliver		SM RP UI Tag	0x04	SMS-Deliver
	length	可変	データ長に依存		length	可変	データ長に依存
	TP-RP (TP-Reply-Path)	0 (bit)	相互接続では0固定で 設定		TP-RP (TP-Reply-Path)	0 (bit)	相互接続では0固定で 設定
	TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indica tor)	0 (bit)	0=TP-UD にヘッダな し、1=TP-UD にヘッダ あり相互接続では0固 定で設定		TP-UDHI (TP-User-Data-Header-Indica tor)	0 (bit)	相互接続では0固定で 設定
	TP-SRI (TP-Status-Report-Indicatio n)	0 (bit)	発信者操作に依存		TP-SRI (TP-Status-Report-Indicatio n)	0 (bit)	発信者操作に依存
	spare	-			spare	-	
	TP-MMS (TP-More-Message-to-Se nd)	1 or 0 (bit)	1=後続 Msg なし、0=後 続 Msg あり		TP-MMS (TP-More-Message-to-Se nd)	1 or 0 (bit)	1=後続 Msg なし、0=後 続 Msg あり
	TP-MTI (TP-MessageTypeIndicat or)	00 (bit)	00 : SMS-Deliver を固 定で設定		TP-MTI (TP-MessageTypeIndicat or)	00 (bit)	00 : SMS-Deliver を固 定で設定
	TP-OA (TP-Originating-Address)				TP-OA (TP-Originating-Address)		
	length	0x0B			length	0x0B	
	ext	1 (bit)	No Extension		ext	1 (bit)	No Extension
	type of number	000 (bit)	Unknown		type of number	000 (bit)	Unknown

新				旧			
	numbering plan indicator	0000 (bit)	Unknown or E.164	numbering plan indicator	0000 (bit)	Unknown or E.164	
		address	0A0CDEFG HIJ		address	0A0CDEFG HIJ	0A0 から始まる 11 桁の電話番号 (発信者 address)
	TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	0x00	相互接続では 0 固定で設定	TP-PID (TP-Protocol-Identifier)	0x00	相互接続では 0 固定で設定	
	TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	00 (bit)	00 (bit) : General Data Coding を固定で設定	TP-DCS (TP-Data-Coding-Scheme)	00 (bit)	00 (bit) : General Data Coding を固定で設定	
		0 (bit)	0 (bit) : 非圧縮テキストフォーマットを固定で設定		0 (bit)	0 (bit) : 非圧縮テキストフォーマットを固定で設定	
		0 (bit)	0 (bit) : No Message Class を固定で設定		0 (bit)	0 (bit) : No Message Class を固定で設定	
		00 or 10 (bit)	00 or 10 (bit) : GSM 7 bit default alphabet / USC2 の何れかを設定		00 or 10 (bit)	00 or 10 (bit) : GSM 7 bit default alphabet / USC2 の何れかを設定	
		00 (bit)	Message Class : Class 0		00 (bit)	Message Class : Class 0	
	TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	可変	JST + (GMT +9) 形式 ※値は送信側設備での受信日時	TP-SCTS (TP-Service-Centre-Time-Stamp)	可変	JST + (GMT +9) 形式 ※値は送信側設備での受信日時	
	TP-UDL (TP-User-Data-Length)	可変	ユーザデータに依存	TP-UDL (TP-User-Data-Length)	可変	ユーザデータに依存	
TP-UD (TP-User-Data)	可変	発信者操作に依存 (最大 140octets まで)	TP-UD (TP-User-Data)	可変	発信者操作に依存 (最大 140octets まで)		
TP-UDH (TP-User-Data-Header)		TP-UDHI が 1 (ヘッダあり)					

新			旧		
r)		り)の場合に有効			
UDHL	可変	"			
IEI	0x00	"			
IEDL	可変	"			
IED	可変	"			
	可変	"			
	可変	"			
More Message To Send Tag	0x05		More Message To Send Tag	0x05	
length	0x00		length	0x00	
Extension Container Tag	0xAD		Extension Container Tag	0xAD	
length	-		length	-	
PrivateExtensionList Tag	0x30		PrivateExtensionList Tag	0x30	
length	-		length	-	
InterPLMN-MT-FSM-ARG-E XTENSION Tag	0x30	構造型 SEQUENCE	InterPLMN-MT-FSM-ARG-E XTENSION Tag	0x30	構造型 SEQUENCE
length	-		length	-	
Ext ID Tag	0x06	オブジェクト識別子	Ext ID Tag	0x06	オブジェクト識別子
length	0x0D		length	0x0D	
Ext ID	0x02	Level 1 : ccitt(0) Level 2 : administration(2)	Ext ID	0x02	Level 1 : ccitt(0) Level 2 : administration(2)
	0x83 0x38	Level 3 : japan(440)		0x83 0x38	Level 3 : japan(440)
	0x86	Level 4 : kddi(112636)		0x86	Level 4 : kddi(112636)
	0xEF 0x7C			0xEF 0x7C	

